



ときがあることになり
ます。

斜視は、ものを両目でしっかりと見ていない状態、つまり両目が開いているのに片目ずつ交互に見ている状態です。そのため、使っていない方の目は視線が定まらず、目の位置(眼位)がずれてしまいます。人口の2〜3%が斜視であると言われていますが、使わないう目が外にずれる外斜視が多く見られます。

外斜視は両目でみる両眼視能力の強さにより、外斜位、^{かんせいでい}間歇性外斜視、外斜視に分類できます。両眼視が弱く、片目で見ていれば外斜視、両眼視が強くと、両目で見ていれば外斜位、間歇性外斜視は片目で見る斜視のとときと両目でみる斜位の

斜視や斜位でなければ正位であり、両眼視は安定しているの、眼位はずれません。斜視が悪化するときは両眼視がなくなった状態であるといえます。間歇性外斜視では両眼視が比較的維持されているのですが、学童期から十代にかけて近視の傾向が出てくると両眼視能力が低下して、外斜視の状態になるとがあります。

ならず、外斜視では疲労を感じやすく、両眼視を続けるのが困難になります。両眼視が良好な外斜位を維持するためには、少しでも遠方視力が落ちてくれば、すぐにメガネを調整しなければなりません。15歳以下であれば、両眼視を鍛える視能訓練を行うことも有効です。(院長・伊田宜史)

<眼位と両眼視の関係>

眼位	両眼視
正位	正常、非常によい
外斜位	よい、または安定
間歇性外斜視	安定～不安定、抑制
外斜視	わるい、または欠如

伊田眼科クリニック

- ・眼科一般
- ・日帰り手術
- ・コンタクトレンズ取り扱い

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:30	○	○	○	○	○	△	△
12:30	○	○	○	○	○	△	△
15:30	○	手術	○	△	○	△	△
18:30							

(休診日) 木・土曜午後
日曜、祝日
TEL 079-556-8600

